

サーバーリプレース支援

背景

Window Server 2008 のサポートが 2020 年 1 月 14 日に終了します。サポートが終了した OS を使用し続けることにより、セキュリティリスクが高くなることから、リスクの回避を目的とし、当社 SE が常駐しているお客様先にて運用しているサーバーのリプレース作業をご支援させていただきました。また、同時にメモリやハードディスクの容量の増強も対応をさせていただいております。

概要

業種	建設業
目的	ハードウェア・ソフトウェアの保守切れによる業務停止やセキュリティリスクの回避 ハードウェア更改による、メモリ、HDD 容量の増強対応
作業規模	利用ユーザー数: 約 600 名 総サーバー台数: 30 台
作業ボリューム	5 人月
作業内容	リプレースプロジェクトの統括管理 作業費用の見積り 機器と導入の立ち会い 構築の進捗管理 運用業務の準備、引継ぎ

作業概要

- 打ち合わせ
導入部署担当者、ハードウェアベンダーとの打ち合わせ
- システム要件の確定
サーバー構成の確定
データセンター設置ラック確定
ファシリティ工事確定
- 見積書作成
作業費用の見積書の作成
- リプレーススケジュール確定
新サーバー導入日、切替日、旧サーバー撤去日の日程を確定
- 作業の進捗管理
導入作業、移行作業、撤去作業
- 運用準備
運用準備、運用担当への引継ぎ

作業効果

案件全体の管理

リプレース作業全体の進捗管理を弊社にて行い、お客様が行う作業の負担軽減を実現しました。
また、お客様とは、毎週定例会を開催し、進捗報告を行うことで、スケジュールに関する認識の相違を防ぎ、安心して作業をお任せしていただける環境を用意いたしました。

弊社利用による効果

全体のスケジュール・工程管理の対応

契約受注からサーバーの納品、構築、移行、新サーバーへの切替までのスケジュールを日々管理し、お客様に週次で報告いたしました。スケジュール遅延が想定される場合にはその都度、ご相談を行い、対応方法を検討させていただきました。

ベンダーとの連携による工数削減

ベンダーとの調整等を含むプロジェクト全体の管理を行うことにより、お客様の作業工数の削減を実現しました。